

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて学生さんにご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも学生さんに成績・学生生活において不利益が生じることはありません。

研究課題名	兵庫医科大学医学部生の医療倫理問題に関する意識調査から分かる特徴とその検討 [倫理審査管理番号：第 202304-019 号]
研究責任者氏名	医療クオリティマネジメント学 准教授 高橋 敬子
研究機関長名	兵庫医科大学長 野口 光一
研究期間	2023 年 2 月 24 日 ~ 2024 年 3 月 31 日
研究の対象	2022 年 11 月～2023 年 3 月までの本学第 4 学年の医療クオリティマネジメント学臨床実習を受講された学生さんを対象とします。
研究に用いる 試料・情報の種類	☐ 試料等 ☐ カルテ情報 ☐ アンケート ☒ その他（授業の一環として実施した医療倫理問題に関するレポート） 取得の方法： ☐ 診療の過程で取得 ☒ その他（臨床実習中に取得）
研究目的・意義	医療倫理は、基本的には各個人の自覚に基づくもので、我々医療従事者は日頃から常に関心をもち患者の診療に従事することが必要です。特に、医学・医療は日進月歩であり、それに伴う新たな倫理問題が提起されており、絶えざる学習が必要です。医療クオリティマネジメント学の臨床実習講座は本学 4 年生に実施しており、医療倫理と多職種連携について学習する時間を設けています。この実習では医療倫理を学習するうえでの基本的な考え方、原則を学び、事例において討論をおこないそれをどのように適用していくかを習得することを目的としています。その授業の一環として、実習の最後に医療倫理問題を題材としたレポートを作成してもらっています。 本研究ではこのレポート回答を用いて本学学生の医療倫理問題に関する意識の偏りや特徴、臨床実習を行う時期による差などを検討し、これにより本学の倫理教育による課題が明らかとなり、今後の医学教育へ貢献することを目的としています。また本研究により、本学学生たちの医療倫理対する意識が向上し、卒後臨床現場において提供する医療の質の向上に貢献できると考えています。

研究の方法	本学4年生の学生のうち医療クオリティマネジメント学の臨床実習を受講し、授業中に行った医療倫理問題の回答を使用します。 学生の回答については、テキストマイニングを用いて、回答に含まれる言語をピーチャムとチルドレスの生命医療倫理の四原則やタビストック原則を用いて分類し、それぞれの単語の出現頻度からその特徴などを検討します。 また、日本医師会が作成した模範解答と学生の回答との違いの比較検討を行います。
個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する連絡先	診療科名等：医療クオリティマネジメント学 担当者氏名：臨床講師 江口 明世 [電話]（平日9～17時）0798-45-6553 （上記時間以外）0798-45-6111